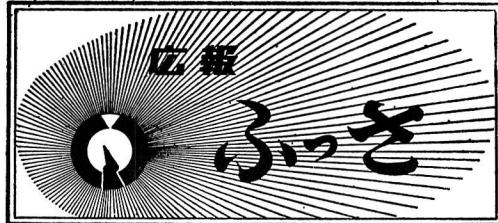


町の人口

昭和43年1月1日現在
住民台帳人口35,924人
内 男 17,670人
内 女 18,254人
世帯数 10,457戸
12月中 (増) 282人
(減) 290人



1968. 1. 1.

No. 79

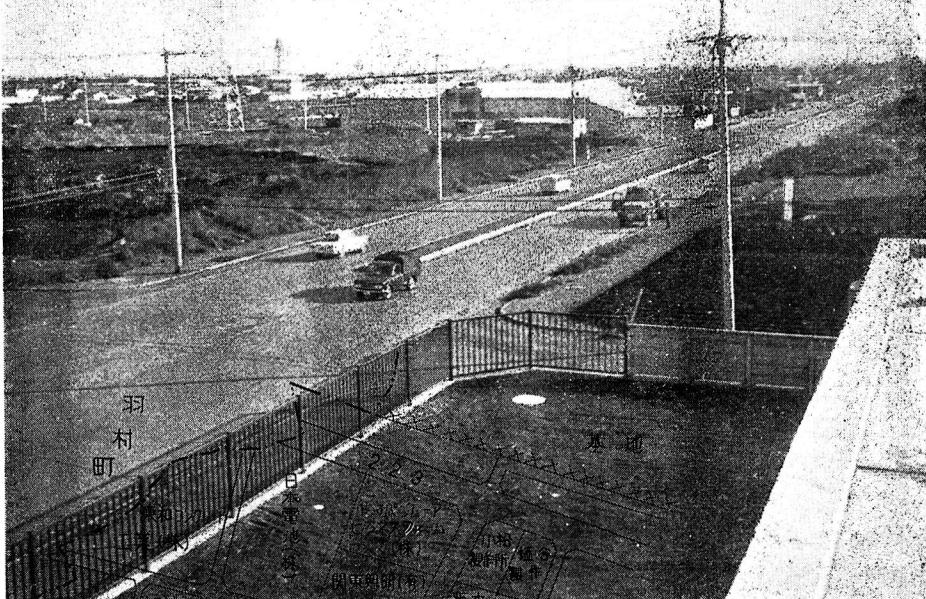
発行所 福生町役場

発行兼 調査室

電話51-1511・内線294

賀 正

躍進する福生町



写真の大きな道路は、図面に示してある
1.3.1街路（巾員25m）です。

武藏野台工業地区に 18社が進出

福生都市計画による武藏野台工業地区に18社の進出がきまり、現在、各社の建設が着々と進んでいます。すでに建設も終り、活動はじめているものもありますが、今年中にはほとんどが完成し、武藏野台は生産の響きが鳴りわたることでしょう。

美しく整備された秩序と調和の中を疾走する車は、明日の社会を象徴しているようです。



新春によせて

新年あけましておめでとうござ
います。

明治百年の意義ある年をむかえ
皆様方益々ご健勝のことと心からお慶び申しあげます。
当町も皆様方のご協力により昨年十月地財法から解放さ
れました。この間、議長と議員一同、皆様方のご多幸とご繁栄を心からお喜び申しあげます。
わたくしは限られた財源の中で、極力冗費を節減して、教育施設の

開設に努めました。

町民のみなさん、
あけましておめでと
うございます。
昭和四十三年の新
春を迎えて、皆様方の
ご多幸とご繁栄を心からお喜び申しあげます。
わたくしは、昨年五月の議会で
議長という重職に選出され、議会

の円滑な運営と町政の発展のため
微力ながら努力してまいりました。
もとより若年であり非力であ
りますわたくしが、おかげをもち
まして、現在まで大過なく務めさせていただきましたことは、ひと
からおよろこび申しあげます。

わたくしは、今年五月の議会で

福生町議会議長 田村匡雄

福生町長 石川常太郎

新年あけましておめでとうござ
います。

皆様方益々ご健勝のことと心からお慶び申しあげます。
当町も皆様方のご協力により昨年十月地財法から解放さ
れました。この間、議長と議員一同、皆様方のご多幸とご繁栄を心からお喜び申しあげます。

どうか本年もよろしくご協力のほど切にお願い申しあげます。
新春にあたり、皆様方のご多幸をお祈り申しあげ、年頭のあいさ
つといたします。

がなされなければなりませんが、
地方自治体の財政は本年は国の財政の硬直化対策等の方針により決して樂觀はできません。けれども
わたくしは限られた財源の中で、

がなされなければなりませんが、
地方自治体の財政は本年は国の財政の硬直化対策等の方針により決して樂觀はできません。けれども
わたくしは限られた財源の中で、

れ、本年は非常に希望に満ちた年
であります。ご承知のように最近の都市開発は誠にめざましく、これに伴い生活様式も更に高度化してまいりました。生活文化が進めば進むほど町もそれにそった施策

充実、町道の整備、町づくりのための都市開発、さらに住民福祉の向上等に積極的取り組んでいます。このため、豊かな生活の基盤をつくるた
め最大の努力をいたします。



・第二中学校屋内運動場新築工事

・第八水源と第二浄水場間導水管その他工事

・第十三水源工事

・熊川武藏野地区配水管工事

・牛浜駅公衆便所

・水管工事

・着工予定の主な工事

▽土木工事関係

・道路舗装

・二小通学路

・町道一号及び三号線(熊川神社前)

・町道五二三号線 五二三号線(安藤興業前)

・町道五七号線(そろはん塾前)

・町道四九五号線(第三小通学路)

・町道五二〇号線(農協わき)

・福生都市計画福生緑地水泳場建設工事

・横田飛行場排水路工事

▽学校工事関係

・第四小防音改築第二期工事

・第一小学校屋内運動場新築工事



この人に聞く

⑩

福生町消防団長

田村昌一氏



火災シーズンをむかえ、今月は農家等)が六〇%です。団員の適した。団員の確保(石油、ガスの普及等による消防活動の困難さ、更に車の普及が消防車の運用にも支障を生じている等いろんな問題について語っていただきました。

団員の募集に大変苦労されていることですが、

今の消防はむしろ義勇消防団といふべきで、それぞれ職業を持つていて、いざという時に出動するとのことです。

団員の補充に非常に苦労しています。勤人が約四〇%、だいたい町の近くに勤務している人が多いが、なかには都内に勤務している方もあります。あとは自家営業(商店)

でも始めましたが、十二月一日から三月末まで毎夜、役場に詰めています。その大変な事ですけれども、いざという場合、すぐ出動できますので、非常に効果をあげております。

火災の場合の出動は一刻を争いますか?

団員は常にサイレンに気をくばっておりますね。サイレンがなりますと、ブーブーし、と三つ聞こえて飛び出したてはもうポン

で出かけてしまう程度で、早くなっています。これは消防団員という意識が、常に時でも出動できる

実際に勤める関係等で、なかなか入団される方がありません。ですから年令層も、以前は二十五三五才が中心でしたが、今は二〇才一二五才が三〇%、二六才一三〇才四〇%、三〇才以上三〇%と若い層が多くなっています。

一年にどの位出動しますか

町内の火災はもちろんですが、隣接町の火災にも出動しますし、また、台風の警戒、七夕まつりの警戒や、訓練等の出動を含めます。

どうして入団される方が限られてしまうので、分団役員は毎年、団員の補充に非常に苦労しています。

消防団長さんのお話を伺いしまして、消防活動の困難さ、車の普及による消防車の運用にも支障を生じている等いろんな問題について語っていただきました。

団員の募集に大変苦労されてい

ることですが、

今、消防はむしろ義勇消防団といふべきで、それぞれ職業を持つていて、いざという時に出動するとのことです。

団員の補充に非常に苦労していま

りますので、現在のところそういう心配はありません。ただ水利施設(貯水池)は十分ではありません。理想的には半径一四〇メートル以内に一箇所ほしいのですが、最近は土地がなかなかみつからず、困っています。水道の消火栓もよいが、場所によると水圧がなくて一度に二、三台使用する

とだめになってしまいます所があります。そういう点でまだ貯水池が、地区によっては必要です。

隣町や横田基地との応援協定について

幸い福生には横田基地地消防隊が常時でも要請すれば出動してくれます。水利の悪い所には、基地のタンク車もありますので、その点

大きいにたすかります。

また隣接町とは、火災の場合は必ず、それぞれ応援すること

かなか入らない。また内部が新建

材のために非常に燃えやすい。さら

に、石油、プロパンガス等があ

って、爆発したりするので、消火作業が非常に困難になってしま

す。そのわり類焼は少くなっています。

消防団として一般の町民に望み

たいことは……

消防団として一般の町民に望み

たいことは……